

経営比較分析表（令和元年度決算）

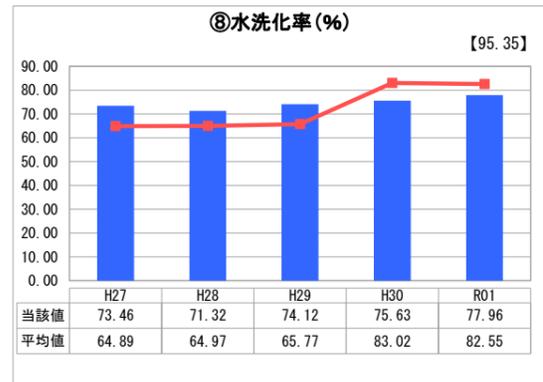
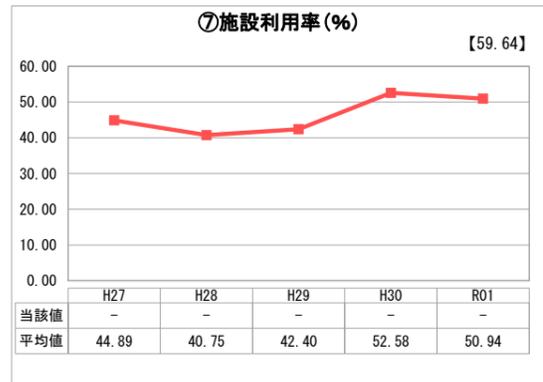
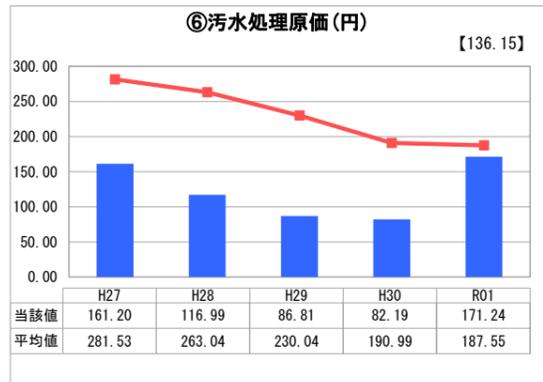
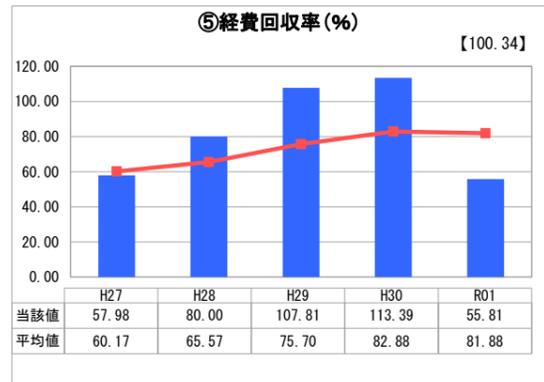
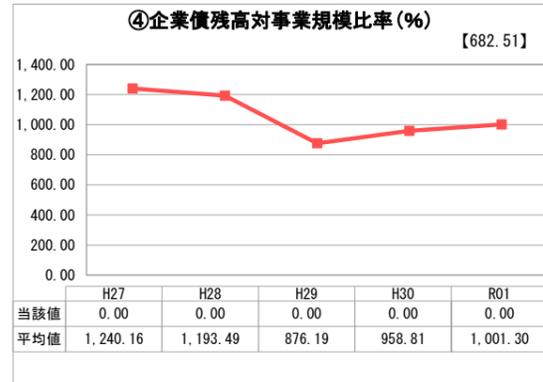
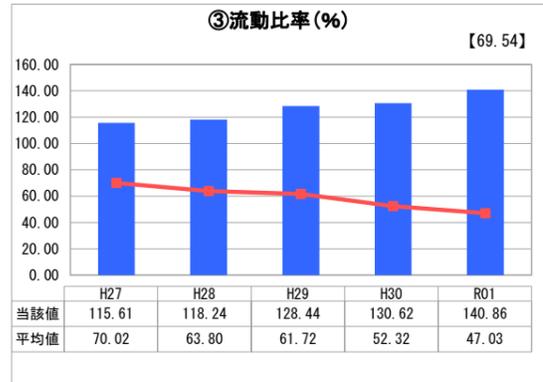
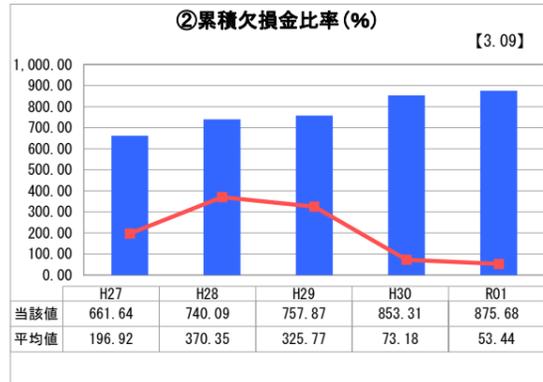
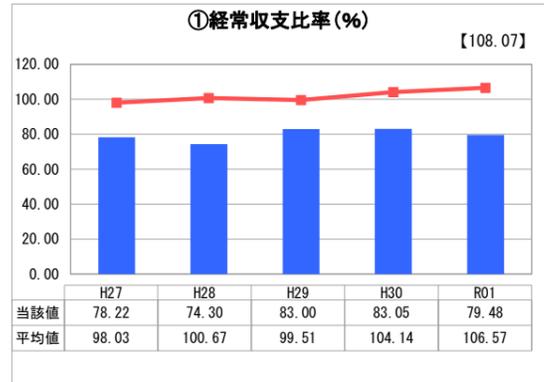
三重県 玉城町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	51.39	86.87	94.98	1,640

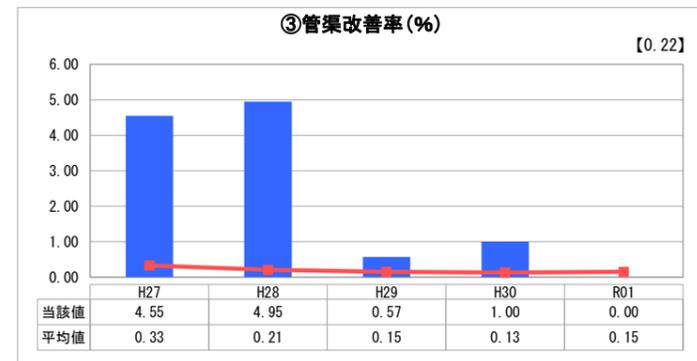
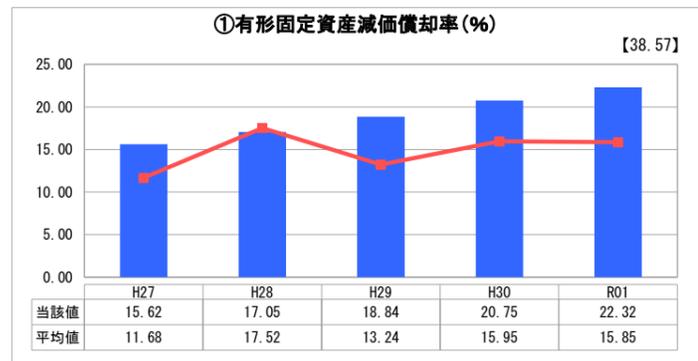
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
15,452	40.91	377.71
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
13,393	3.71	3,609.97

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は100%未満で依然として慢性的な赤字状態が続いています。そのため欠損金は増え続け令和元年度末で10.15億円の累積欠損金が生じています。しかし流動比率は140.86%と増えていますが、これは一般会計からの繰入金により企業債償還元金を補っているためです。なお経費回収率は資本費の増加により、全国平均を下回り、汚水処理原価は平均以下だが令和元年度は上がりました。今後累積欠損金を解消する赤字経営改善が必須であります。

2. 老朽化の状況について

平成9年から整備を始めたこともあり、有形固定資産償却率は類似団体平均値を上回っており管渠老朽化率も低いことから現在老朽化は見られません。

全体総括

経営の健全化が第一として今後取り組みます。また令和2年度下水道事業計画変更(12.6ha拡大)により下水道整備を順次行なっていきます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。